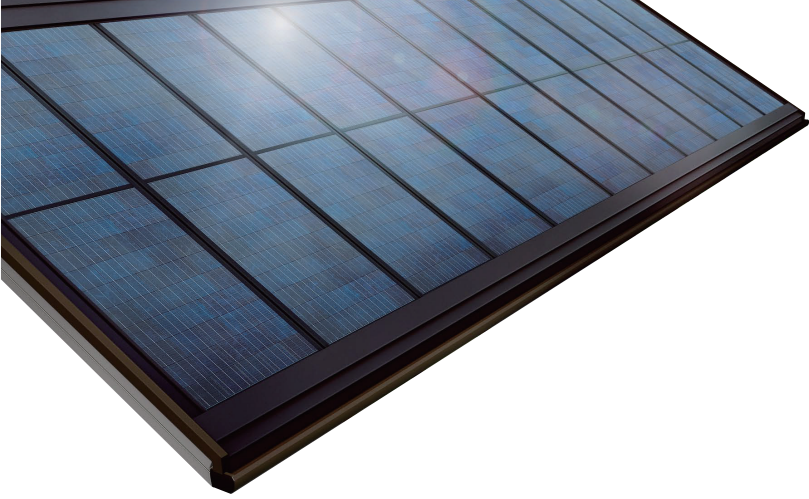




光熱費がお得なだけではありません。 「停電時もほっとした」と たくさんの方が実感されています。^{※1}



東日本大震災の際に、
携帯の充電に役立ちました。

家族の携帯電話充電はもちろん、窓辺まで
電源コードを伸ばし、ご近所の方にも充電し
てもらえるようにしました。



日中は炊飯器でご飯を炊いて
おいしくいただきました。

電気ポットを使い、暖かい味噌汁も飲むこと
ができました。炊飯器は4合炊きで日中に3
回もご飯を炊くことができたんです。



赤ちゃんのミルク用のお湯が
沸かせました。

お湯の調達に苦労しましたが、太陽が出ている
時にポットでお湯を沸かすことができソーラー
を載せておいて本当によかったと思いました。



テレビを見ることができたので
重要な情報源となった。

ラジオだけでは分からない情報などが得ら
れてよかった。震災の状況を映像で見て、改
めて被害の大きさに驚いていました。



ホットプレートで
お料理ができました。

夜は電気が使えなくなるので、日中のうちに
翌日の分まで食事を作っておくことができ、
空腹に苦しむこともありませんでした。



冬だったので、ホットカーペットが
ありがたかった。

残念ながらエアコンまでは使えませんでした
が、寒い時期だったのでホットカーペットだ
けでも使えて助かりました。



電気ポットでお湯を沸かし
コーヒーを飲みました。

まさか停電時も電気が使えるなんて、家族
みんなで驚きました。停電の時の温かい飲
み物は本当に心が落ち着くものですね。



冷蔵庫の電源を入れられて
助かりました。

停電したとき、買い物をしたばかりでちょうど
冷蔵庫はいっぱいの状態。自立運転モードは
神様のように感じました。

※1 2011年7月に実施された自立運転モードに関するお客様アンケート(回答数1,118件)を基に掲載しています。 ※2 太陽光発電システム搭載住宅(リフォームを含む)のセキスイハイムグループ販売実績100,000棟(2011年3月末現在)は、業界1位です。(積水化学調べ)

「大容量発電[☀]」で、停電中も安心。

業界実績No.1のノウハウで
屋根いっぱいにソーラー搭載

セキスイハイムは屋根形状を活かし、
平均搭載量4.8kW(2010年度実績)
のパネル搭載が可能。業界先駆の
技術が活かした大容量発電により、
「光熱費ゼロ」の暮らしも実現します。



「自立運転モード」で
停電中にも電力利用

万が一の停電時にも、日中は発電
が可能に。「自立運転モード」に切
り替えることで、炊飯器や携帯電
話への充電など非常時にも役立ち
ます^{※3}。



※3 実際の利用可能環境は太陽光発電の容量、その他諸条件によって異なります。商品説明書等を御確認下さい。